

平成26年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート【特別会計用】

実施計画

1 基本事項

部等名	政策経営部	課等名	安全安心推進課	記入者名	志水靖博	内線	257
事務事業名	交通災害共済事業		事業期間	昭和 43 年度 ~ 平成 年度			
総合計画上の位置付け	基本方針	安全・安心で快適な都市基盤が整った人と自然を大切にするまちづくり					
	施策	生活安全対策の充実					
	細施策	交通安全対策の充実					
根拠法令・条例、関連計画等	出水市交通災害共済条例・出水市交通災害共済条例施行規則						
予算細々目名	会計	款	項	目	細目		
一般管理費（交通災害共済審査委員報酬費用弁償）	07	01	01	01	001		
交通災害共済見舞金（死亡・傷害見舞金）	07	01	01	02	001		
一時借入金利子（一時借入金利子）	07	02	01	01	001		
交通災害共済基金積立金（基金運用利子積立金）	07	03	01	01	001		
予備費	07	04	01	01	001		

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

交通災害共済の加入者が交通事故により災害を受けた場合に、市民相互の共済制度として死亡又は傷害の程度に応じて共済見舞金を支給する。

3 事務事業の概要

H25年度の事業概要	H26年度の事業概要・計画	H27年度の事業計画	H28年度の事業計画
全市民に加入申込書配布 会費360円 加入者29,111人 加入率52.70% 会費収入10,479,960円 見舞金支払9,628,600円 （死亡3件、傷害106件）	全市民に加入申込書配布 会費360円 加入者33,495人 加入率60% 会費収入12,058,200円 見舞金支払15,000,000円 （死亡7件、傷害150件）	平成26年度事業の継続	平成27年度事業の継続

4 事務事業の対象・手段・意図

対象（誰・何に対して行う事業ですか）	手段（対象に対してどのような活動を行うのですか）
全市民	制度への加入促進及び見舞金支払い
意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか）	
交通事故による災害を受けた者を市民相互で救済し、市民の生活の安定と福祉の増進を図る。	

# 事務事業評価（事後評価）

## 1 指標の推移

区分	指標名	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 目標	27年度 目標	28年度 目標	最終目標	
									年度	目標値
活動指標	① 交通災害共済加入率 (加入市民数/全市民)	%	54.62	53.83	52.70	60	60	60		60
	② 市職員の加入率 (加入職員数/職員数)	%	63	78	80	90	100	100		100
成果指標	① 見舞金支払い件数	件	114	121	109	105	100	95		70
	②									

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値(ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など)

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値(ボランティア実施者数、渋滞緩和率など)

## 2 評価

有効性	成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか	
	<input type="checkbox"/> ない	理由
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	制度内容の改善や見舞金支払額の見直し、周知広報の徹底により加入者の増加を図り、市民相互の救済制度を確立する。
	廃止・休止した場合の影響はありますか	
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由
	<input type="checkbox"/> ない	代替としての民間等の同等保険の場合、加入金が高いなどの問題もあり、また、本制度がない場合、保険等に加入しなくなるなど救済されない者が出てくるのが想定される。
	成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ある	理由 人件費は一般会計の支出であるが、臨時職員対応などで人件費削減の余地はあると思われる。一般管理費は申込書作成など事業実施に必要な事務経費であり、また、見舞金についても横ばい状態であり事業費の削減の余地はない。
その他	類似事業の有無と統合の可能性はないですか(市以外の取組含む)	
	<input checked="" type="checkbox"/> ない	理由 市町村総合事務組合が行う同様の事業があり、県内でも多くの市町村が加入しているが、会費が500円であることや見舞金支給基準が厳しかったり、収支残金の市への還元がないなど利点が少ない。
	<input type="checkbox"/> ある	
	市と受益者との負担割合は妥当ですか(受益者負担がある場合に記入してください)	
その他	<input checked="" type="checkbox"/> はい	理由 任意加入で財源の多くを会費で賄うことができおり、一般会計からの繰入れは現在行っていないことから、収支の均衡が取れ、受益者負担割合は妥当と思われる。
	<input type="checkbox"/> いいえ	
	他の市町村では実施している事業ですか(県内の他市の状況等を具体的に記入してください)	
	県市町村総合事務組合及び単独実施6市(阿久根市、霧島市、垂水市、南さつま市、西之表市、奄美市)と県下交通災害共済事務連絡会を構成しており、その他の市町村についても単独実施を止め、県市町村総合事務組合の制度に加入する傾向にある。	

## 3 今後の方向性、改善案等(一次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	安い掛け金で見舞金を支給する市民相互の共済制度であり、民間保険が充実した現在でも市民にとって必要な制度であると思われることから、今後も事業を継続していく必要があると思われる。

## 4 今後の方向性、改善案等(二次評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	一次評価と同様に現行のまま継続とするが、加入率が50%を下回ったときは当事業の存続を検討する。

## 5 今後の方向性、改善案等(最終評価)

今後の方向性(総合評価)	方向性の理由、改善案等
<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止	二次評価と同様に現行のまま継続とする。